

高砂市の文化振興について

事務局で分類作成		審議会での委員発言		
項目		具体例（活動紹介）	課題	検討事項（方策）
1	人材（指導者）の育成、活用		<ul style="list-style-type: none"> ・謡曲「高砂」の指導者不足と偏り ・古文書の指導者不足 ・地場産業（竜山石）の後継者不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育者（退職者）による詩吟教室の実施
2	子どもの学習機会（体験の場）の充実と文化遺産の継続や引継ぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人に繋ぐ資源がある ・学校での体験（謡曲「高砂」、歌舞伎教室、詩吟） ・市民がまちへ誇りを持つための高砂再発見ウォーク ・子ども仕舞 	<ul style="list-style-type: none"> ・謡曲「高砂」の指導者不足と偏り ・学校を巻き込む仕組みが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動に取り入れる ・教育関係者とのディスカッションの場の設置
3	文化遺産（資源）の保存、発掘、利用	<ul style="list-style-type: none"> ・竜山石を利用した楽器 ・歴史ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・竜山石の特質からの困難性 ・地場産業（竜山石）の後継者不足 ・謡曲「高砂」の指導者不足 ・古文書の指導者不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・竜山石を利用した新しい作品づくりや作品展の開催 ・月の沙漠（高砂ゆかりの佐々木すぐる）の周知 PR
4	情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダル都市高砂の PR ・特産品の PR ・日本有数の工業出荷額など発信すべき情報がある ・市外への公演や発表を行う団体もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市間競争のための魅力づくり ・魅力ある特産品が見当たらない ・活動内容等、情報発信力の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂の文化を PR（謡曲「高砂」、高砂高校ジャズバンド） ・竜山石で作成した尉と姥のモニュメントを設置

(資料1)

5	行政と市民、団体との連携及び行政による支援	<ul style="list-style-type: none">・活動への助成（夢のシロ）の活用・以前国の助成で歌舞伎教室を行った。	<ul style="list-style-type: none">・若年者も含む広く市民の意見を取り入れる仕組みがない	<ul style="list-style-type: none">・教育関係者とのディスカッションの場の設置・道路への看板設置や月の砂漠を町内放送で流すなど文化以外の行政施策との連携
6	多様な市民の参加	<ul style="list-style-type: none">・市民がまちへ誇りを持つための高砂発見ウォーク・公民館活動が中心	<ul style="list-style-type: none">・潜在的に活動をしているが地域へ広げることができていない	<ul style="list-style-type: none">・まずは活動をする
7	経済活動や地域の活性化との連動	<ul style="list-style-type: none">・空き店舗の利用（アートタウンプロジェクト）・ブライダルシティのPR では世界の結婚式を実現した	<ul style="list-style-type: none">・若手アーティストの発掘・地場産業（竜山石）の後継者不足	